



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月15日

上場会社名 日置電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6866 URL <https://www.hioki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細谷 和俊
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 山辺 昌幸 TEL 0268-28-0555
 四半期報告書提出予定日 2020年10月30日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	15,902	△6.1	1,796	△13.2	1,937	△9.4	1,444	△10.6
2019年12月期第3四半期	16,938	△1.7	2,070	△19.9	2,138	△20.3	1,615	△25.9

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 1,369百万円 (△6.3%) 2019年12月期第3四半期 1,461百万円 (△22.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	105.94	—
2019年12月期第3四半期	118.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	29,315	25,644	87.5	1,880.33
2019年12月期	27,963	25,122	89.8	1,843.68

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 25,644百万円 2019年12月期 25,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2020年12月期	—	20.00	—		
2020年12月期（予想）				40.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△7.9	2,140	△25.0	2,340	△21.1	1,790	△18.5	131.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	14,024,365株	2019年12月期	14,024,365株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	385,893株	2019年12月期	398,252株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	13,634,398株	2019年12月期3Q	13,626,189株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による経済活動の抑制により、極めて厳しい状況になりました。一方で、中国では早期に経済活動が再開され、設備投資の回復が進みました。世界各国でも徐々に経済活動が再開し緩やかな回復の兆しも見られますが、米中貿易摩擦の影響も懸念され、先行きは極めて不透明な状況です。

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大により業績の見通しがたたない中、非常に厳しい状況を想定し事業活動を進めてまいりました。当社の主要顧客であります自動車及び電子部品業界におきましては、引き続き設備投資に慎重な姿勢が見られ、当社にとりまして厳しい状況が続いております。このような状況の中で、インフラ、自動車などでバッテリーの需要が高まっており、これらに関する計測器の需要は徐々に回復してきております。また、インフラや電気設備メンテナンス分野向けの計測器におきましても堅調に推移いたしました。

地域別に見ると、国内、アジア及びアメリカが前年同期と比較すると大きく減少しておりますが、第2四半期末時点と比較すると、経済活動の再開が徐々に進み、需要は緩やかに回復している状況です。

開発面では、9月までに10機種の新製品を市場に投入してまいりました。7月には、当社の計測器をワイヤレス化する通信アダプターを発売いたしました。当該通信アダプターを当社対応計測器に接続することで、測定値をスマートフォンやタブレット端末に転送することを可能とし、お客様の省人化や生産性の向上に寄与することが期待されます。今後、対応する計測器のラインナップを増やしてまいります。

利益面では、営業活動の制限により経費の発生が抑制されたことに加え、一層の経費削減に努めてまいりましたが、売上高の減少の影響が大きく、経常利益は前年同期を下回る結果になりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高159億2百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益17億96百万円（同13.2%減）、経常利益19億37百万円（同9.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益14億44百万円（同10.6%減）になりました。

当社では、新型コロナウイルス感染症の拡大によるリスク軽減と、お客様、お取引先様及び社員の安全確保を目的として、公共交通機関の利用を制限、Web会議の活用、職場の衛生管理、昼食時を含め3密(密接、密集、密閉)を作り出さない環境づくりなど、各種対策を実施しております。引き続き感染リスクの軽減に取り組んでまいります。

当社グループにおける製品別の受注高及び売上高の実績は、次のとおりであります。

① 受注実績

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
自動試験装置	1,315,458	7.8	1,343,584	8.5	28,125	2.1
記録装置	3,118,148	18.5	2,820,367	17.8	△297,780	△9.5
電子測定器	7,617,634	45.1	6,812,414	43.1	△805,219	△10.6
現場測定器	3,730,857	22.1	3,906,678	24.7	175,821	4.7
周辺装置他	1,089,894	6.5	934,307	5.9	△155,587	△14.3
合計	16,871,993	100.0	15,817,352	100.0	△1,054,641	△6.3

② 売上実績

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
自動試験装置	1,526,832	9.0	1,598,457	10.1	71,625	4.7
記録装置	3,059,070	18.1	2,740,120	17.2	△318,949	△10.4
電子測定器	7,540,503	44.5	6,801,972	42.8	△738,531	△9.8
現場測定器	3,714,195	21.9	3,799,758	23.9	85,562	2.3
周辺装置他	1,097,938	6.5	961,730	6.0	△136,207	△12.4
合計	16,938,539	100.0	15,902,040	100.0	△1,036,499	△6.1

また、顧客の所在地別の受注高及び売上高の実績は、次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間の海外売上高は、78億0百万円（前年同期比4.8%減）、海外売上高比率は49.1%になりました。

① 受注実績

		前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		増減	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
国内		8,645,835	51.2	7,933,216	50.2	△712,619	△8.2
海外	アジア	5,990,259	35.5	5,912,115	37.4	△78,143	△1.3
	アメリカ	1,301,072	7.7	961,463	6.1	△339,608	△26.1
	ヨーロッパ	734,887	4.4	709,961	4.5	△24,926	△3.4
	その他の地域	199,938	1.2	300,595	1.9	100,657	50.3
	計	8,226,157	48.8	7,884,135	49.8	△342,021	△4.2
合計		16,871,993	100.0	15,817,352	100.0	△1,054,641	△6.3

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア …………… 中国・韓国・台湾・東南アジア・インド

(2) アメリカ …………… 北米・中南米

(3) ヨーロッパ …………… ドイツ・フランス・イタリア・イギリス

(4) その他の地域 …………… 中近東・オーストラリア・アフリカ

3. 受注高は顧客の所在地を基礎とし、分類しております。

② 売上実績

		前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		増減	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
国内		8,746,608	51.6	8,101,837	50.9	△644,770	△7.4
海外	アジア	6,015,506	35.5	5,709,706	35.9	△305,799	△5.1
	アメリカ	1,233,487	7.3	1,045,277	6.6	△188,209	△15.3
	ヨーロッパ	767,270	4.5	772,521	4.9	5,250	0.7
	その他の地域	175,666	1.0	272,696	1.7	97,030	55.2
	計	8,191,931	48.4	7,800,202	49.1	△391,728	△4.8
合計		16,938,539	100.0	15,902,040	100.0	△1,036,499	△6.1

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア …………… 中国・韓国・台湾・東南アジア・インド

(2) アメリカ …………… 北米・中南米

(3) ヨーロッパ …………… ドイツ・フランス・イタリア・イギリス

(4) その他の地域 …………… 中近東・オーストラリア・アフリカ

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、分類しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金は減少いたしましたが、現金及び預金が増加したため、前連結会計年度末と比較して13億51百万円増加し、293億15百万円になりました。

負債は、未払費用及び預り金は減少いたしましたが、賞与引当金が増加したため、前連結会計年度末と比較して8億29百万円増加し、36億70百万円になりました。

純資産は、利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末と比較して5億22百万円増加し、256億44百万円になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月7日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大により業績の見通しがたたない中、非常に厳しい状況を想定し事業活動を進めてまいりました。売上高では、国内、アジア及びアメリカが前年同期と比較すると大きく減少しておりますが、中国、韓国及び台湾など経済活動が早期に再開した国での設備投資の回復が進み、需要は回復いたしました。また、世界各国でも経済活動の再開が徐々に進み、需要は緩やかに回復しております。現時点では、このような状況が継続すると予想し連結業績予想を算定しております。なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により連結業績予想を修正する必要性が生じた場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,854,641	12,279,050
受取手形及び売掛金	2,726,681	2,464,816
商品及び製品	575,571	680,821
仕掛品	384,607	500,631
原材料及び貯蔵品	1,187,951	1,122,721
その他	167,360	157,665
貸倒引当金	△14,719	△10,791
流動資産合計	15,882,095	17,194,915
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,723,762	7,489,785
機械装置及び運搬具(純額)	190,584	404,466
工具、器具及び備品(純額)	813,779	709,658
土地	1,896,179	1,992,142
建設仮勘定	18,260	3,695
有形固定資産合計	10,642,566	10,599,748
無形固定資産		
ソフトウェア	346,874	334,075
その他	61,487	5,006
無形固定資産合計	408,361	339,081
投資その他の資産	1,030,614	1,181,722
固定資産合計	12,081,542	12,120,552
資産合計	27,963,638	29,315,467

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	570,293	580,331
未払法人税等	320,049	423,236
賞与引当金	—	917,066
役員賞与引当金	—	40,111
その他	1,072,856	642,836
流動負債合計	1,963,199	2,603,580
固定負債		
繰延税金負債	6,539	4,906
退職給付に係る負債	544,612	536,717
その他	327,035	525,418
固定負債合計	878,188	1,067,042
負債合計	2,841,387	3,670,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,299,463	3,299,463
資本剰余金	3,937,100	3,952,139
利益剰余金	18,508,011	19,066,427
自己株式	△764,596	△741,045
株主資本合計	24,979,979	25,576,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	260,436	207,911
為替換算調整勘定	16,187	△19,382
退職給付に係る調整累計額	△134,351	△120,669
その他の包括利益累計額合計	142,271	67,858
純資産合計	25,122,251	25,644,843
負債純資産合計	27,963,638	29,315,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	16,938,539	15,902,040
売上原価	9,456,354	9,093,839
売上総利益	7,482,185	6,808,201
販売費及び一般管理費	5,412,000	5,011,838
営業利益	2,070,184	1,796,362
営業外収益		
受取利息	3,854	3,550
受取配当金	15,227	13,372
受取家賃	5,649	5,760
助成金収入	54,811	102,781
その他	34,844	54,637
営業外収益合計	114,386	180,102
営業外費用		
支払利息	3,787	3,852
為替差損	42,578	34,319
その他	15	1,140
営業外費用合計	46,381	39,313
経常利益	2,138,190	1,937,152
特別利益		
固定資産売却益	10,133	4
特別利益合計	10,133	4
特別損失		
固定資産除却損	1,590	2,139
会員権評価損	—	1,230
特別損失合計	1,590	3,369
税金等調整前四半期純利益	2,146,733	1,933,787
法人税、住民税及び事業税	731,426	713,278
法人税等調整額	△200,644	△223,852
法人税等合計	530,782	489,425
四半期純利益	1,615,950	1,444,362
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,615,950	1,444,362

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,615,950	1,444,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,299	△52,524
為替換算調整勘定	△138,583	△35,570
退職給付に係る調整額	15,395	13,681
その他の包括利益合計	△154,487	△74,413
四半期包括利益	1,461,463	1,369,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,461,463	1,369,949

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、財政状態及び経営成績に及ぼす影響が不透明な状況であります。当連結会計年度は売上高の減少などによる影響が見込まれますが、翌連結会計年度はこの影響も概ね収束し例年並みの需要が見込まれると仮定し会計上の見積りを行っております。

なお、当第3四半期連結会計期間における会計上の見積りは最善の見積りであるものの、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により判断を見直した結果、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。